

「山形県魅力ある県立高校づくり推進事業」フューチャープロジェクト

環境技術科 小学校出前授業

「建設業の役割を豪雨災害から学ぶ・ドローンの操縦体験」

の開催について

県立酒田光陵高等学校（藤田雅彦校長、生徒数 756 名）は、令和5年度から「山形県魅力ある県立高校づくり推進事業」酒田光陵高校版「フューチャープロジェクト」を展開しております。

このたび、地元企業（林建設工業株式会社・林 浩一郎 代表取締役社長）と連携し、本校環境技術科3年次生が講師となり、日ごろの学習成果の発表の場として、酒田市立富士見小学校（海藤陽子校長、4年生59名）の児童と一緒に建設業の役割を豪雨災害から学び、またドローンの操縦体験を行う出前授業を開催します。

この活動は、質の高い教育や住み続けられるまちづくりなどのSDGsの達成に向けた重要な一歩となります。

つきましては、小学校・専門高校・地元企業が連携した特色ある学びを、広く県民の皆様にお知らせする絶好の機会ですので、是非取材くださるようお願い申し上げます。

なお、本事業は（公財）日本教育公務員弘済会山形支部および県立酒田光陵高等学校工業教育協力会の助成を受け実施することを申し添えます。

記

- 1 日 時 令和6年12月18日（水） 8：35～9：20
- 2 場 所 酒田市立富士見小学校 〒998-0861 酒田市富士見町2-10-1
- 3 参 加 者 県立酒田光陵高等学校生徒8名（富士見小の卒業生2名含む）・教員
林建設工業株式会社 4名
酒田市立富士見小学校 59名（4年生）
- 4 内 容 建設業の仕事の内容や魅力、災害現場でのドローンの活躍を知る。
建設現場で使用されているドローンの操縦を児童全員が体験する。
- 5 備 考 取材の際は事前に、下記担当までお問い合わせください。